

旭酒造本社蔵横を流れる東川 「小さな自然再生」勉強会

～西日本豪雨前のいきもののにぎわいを取り戻そう～

開催日

令和6年10月22日 火

※少雨決行 予備日：10月30日（水）

【開催趣旨】 2018年7月の西日本豪雨では、旭酒造本社蔵の横を流れる東川の上流で土砂崩れが発生し、この地区にも大量の土砂が押し寄せ大きな被害を受けました。川は私たちに恐れと恵みの両方をもたらしますが、今回の勉強会では、川の恵みに着目し、東川の生きものを観察するとともに、ホタルや魚を更に増やしていくための工夫を学びあいます。私たちが造る瀬祭にとっても、豊かな水、そして正常な水環境は欠かせません。かつての蛍がたくさん舞っていた東川を夢見て、西日本豪雨前のいきもののにぎわいをみんなで取り戻してみませんか？

開催日時 令和6年10月22日（火） 9：00～12：00 ※予備日：10月30日（水）

集合場所 山口県岩国市周東町瀬越2167-4 旭酒造本社蔵

参加者 岩国市立周北小学校の生徒&教員、旭酒造株式会社の職員

講師 滋賀県立大学環境科学部 瀧教授、NPO法人川塾 塩崎代表（ペペ）

参加者 25名程度

持ち物 アクアシューズ（川の中で滑らない靴）、帽子、作業用手袋、着替え

プログラム ※主催者側で行事保険に加入いたします。

(9:00) 集合、着替え

＜運営・進行：公益財団法人リバーフロント研究所＞

(9:30～11:00) 東川のいきものを観察しよう

(11:00～12:00) 小さな自然再生を試してみよう

ホタルや餌となるカワニナを増やすための住処づくり、小魚のゆりかごづくりなどを見試します

(12:00) 閉会

※本行事は、一般財団法人旭酒造記念財団研究助成『水辺の小さな自然再生の社会実装に向けた事例研究』の一環で開催致します。

主催：旭酒造株式会社 製造部 イノベーション研究室、公益財団法人リバーフロント研究所

協力：滋賀県立大学 瀧研究室、NPO法人川塾

